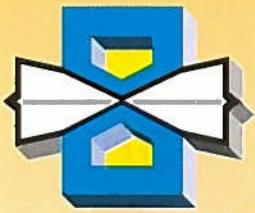


は ち ろ う が た



八郎潟

広報

平成20年

1 月

No.571

新年明けましておめでとうございます



ふるさと 手作り CM大賞

秋田朝日放送主催 あきたふるさと手作りCM大賞2007

本町のCMが最優秀賞受賞



年頭あいさつ

新年あけまして

おめでとーうございます



長夫 町喜 多喜 八郎 土橋

ご家族ご一統様お揃いで健やかに希望に満ちた新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

さて、昨年は町民の皆々様をはじめ町議会議員の絶大なるご協力により、八郎潟町総合振興第五次基本構想・基本計画2年目、順調に進捗して参りました。

また、平成17年度に取り組んだ自立計画については、3年目に入り更なる財政計画を立て議会、町民座談会等で説明、財政の健全化を図りながら財政好転後の計画に

向け鋭意努力したいものと思っております。

ところで、昨年冬季は降雪量も少なく、また大きな災害もなく過すことができました。

また、心配されたアオコの発生もオイルフェンスの早期取り付けなどによりかろうじて難を避けることができました。

次に、第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」が46年ぶりに開催され、天皇、皇后両杯の栄誉に輝きました。本町での種目はウエイトリフティンク競技で、町民が一丸となり盛り上げていただき成功裡に終わることができました。これも「おもてなしの心」で迎え、歴史に残る大会となりました。深く感謝申し上げます。

- CM大賞2007」では最優秀賞を獲得、快挙です。携わった方々のご労苦に感謝申し上げます。さて、今年には次の政策事業を進める予定です。
- 町内会活性化事業への支援
 - まちづくり人材育成事業の推進
 - 町営墓地公園造成事業
 - 上水道高度浄水処理施設整備事業
 - 農・商工・観光事業等賑わい事業の推進
 - 保育園・幼稚園・小学校低学年学童保育等の子育て支援
 - 成人期・高齢期の健康事業の推進
 - 文化交流事業の推進
 - 安全・安心なまちづくり高揚運動の推進
- 「人・環境・文化のきらめくまち八郎潟」を目標に、全町民心を一つに邁進して参りますので、今まで同様ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。合せて皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます。

八郎潟町議会12月定例会

条例、補正予算、人事案件などを可決

平成19年八郎潟町議会12月定例会が12月5日から7日まで開催されました。定例会では、条例制定1件、条例改正3件、協定1件、平成19年度補正予算案関係7件、人事案件など合わせて14件について、審議が行われ、1件が継続審議となり、他はすべて可決されました。

土橋町長の主な行政報告要旨

■町営墓地公園事業について

地権者並びに周辺地権者に対する説明会を10月10日、高岡コミュニティセンターで開催され、墓地公園事業計画について説明、事業への協力をお願いしたところ。現在、地権者など用地交渉中ですが、計画外であります西側の土地所有者が自動車学校の校内を利用してのことなどもあり、売却の要望も強くこれを購入する関係から議会全員協議会で説明した計画面積より約1,700平方メートル増える見込みです。墓地の区画数など実施設計の参考にするため、全町内会の協力を得て墓地の希望調査の一環としてアンケート調査を実施する計画を進めております。

■高度浄水処理施設の導入計画について

来年度の完成を見込み高度浄水処理施設の導入計画案を、10月9日から21日までの7日間、町内7カ所で町民説明会を行い、約130人の参加をいただきました。

参加者の皆さんからは①水道料金改定 ②施業者 ③高度浄水処理施設 ④国及び県に対する要望 ⑤既存施設に対する意見 ⑥先進地視察研修の情報提供などについて貴重なご意見、ご要望をいただきました。

この度の町民座談会では様々な指摘がありました。これらに速やかに対処対応すべく検討しております。反面において、平成18年のアオコの大発生による10日間の水道供給の断水時の状況、八郎湖を含めた河川の汚染の進行等この影響下にある町浄水場の取水、薬品による浄水及び水道水への不安を払拭したという思いを強く感じた次第です。このことから当局の高度浄水処理施設計画による抜本的、恒久的な対策等ご理解されるものと思っております。

■特定非営利活動法人(NPO)「浦城の歴史を伝える会」誕生について

これはこれまで戦国時代に湖東地区を治めた三浦一族の城「浦城」の歴史と文化を後世に正しく伝承し、また浦城址周辺の自然を保全管理する事業等を行い町おこしに寄与することを目的に「浦城の歴史を伝える会」がNPO法人の申請をしていったのですが、去る9月21日付で法人の設立の認証を受けたものです。

町興しの起爆剤として期待が寄せられます。町としても支援してまいります。

八郎潟町上水道特別会計補正予算(第6号)

平成19年度上水道高度浄水処理施設整備事業については、11月6日、県へ厚生労働省健康局長より「平成19年度水道施設整備費国庫補助金の内示」があり、同月15日に本町に通知をいただいたところです。

この事業は、平成19年度と20年度に渡る2カ年事業を予定していることから、単年度事業ではなく地方自治法212条に基づき継続費を設定し、事業の実施を図るため、この度補正予算に高度浄水処理施設整備事業の継続費総額5億2,170万円、及び19年度、20年度の年割額を設定したものです。

八郎潟町固定資産評価審査委員会委員

新任の伊藤敦朗さんを選任



伊藤敦朗さん

八郎潟町議会12月定例会において、任期満了

(12月25日)に伴う八郎

潟町固定資産評価審査委員会委員の同意を求め、新任の伊藤敦朗さんが

選任されました。

生年月日 昭和29年3月8日生

住所 八郎潟町字上屋根313番地14

伊藤建築設計事務所 平成元年5月〜現在に至る

年男・年女の子年生まれの 8名の皆さんから 今年の抱負をいただきました



大正13年生まれ



小柳 傳治さん
一日市

軽い運動と フラス指向

新年になり千支初頭の「子年」で生まれた私達は、大正、昭和、平成と三代、また、戦前、戦中、戦後と生き抜き考えても見なかった84の歳を迎えられた事は命運もよかったです。

生かされている事に心から感謝感激の言葉しかございません。私達一人一人がおしんの時代を経験し、各自が波瀾万丈のドラマを味わって来られました。これからは心身共に無理をせず、マイペースで軽い運動をして取り越し苦労と持ち越し苦労をせず、何事にもフラス指向に考えてほぐらかに楽しく生きる事が大切だと思います。

昭和23年生まれ



北嶋 賢子さん
浦大町

還暦に思う

迎春。私は八郎潟中学校第一期生です。卒業式は、旧面瀧校舎の体育館でした。式の中で強風で窓ガラスの割れる音。これが私の行く手な

の？涙さえ出なかった卒業でした。はたち一人人で奥多摩の山に登りました。地図と磁石を頼りに不安ながらも歩いた道。ようやく発見した一本の道標。その嬉しかったこと。この道をきて良かったと思えました。幾つもの尾根を越え谷を渡って今ようやく還暦という道標に会えたのが実感です。

昭和11年生まれ



館岡 暁子さん
大道

万華鏡

この世に誕生して六回目の子年を迎えました。長いようで短い人生、戦争があつて戦争が終つて食へものがない、そんな

な小学生時代を過ごしてきました。現代では、何でも揃つていて、そのためか人間も少し贅沢になり色々と言つていふうになつていて、と思います。昨年の暮れ旅に出て万華鏡美術館に入り実に美しい模様に魅せられました。残りの人生を万華鏡のような夢のある美しい人生を静かにありたいものです。

昭和35年生まれ



渡部 仁志さん
真坂

未広がり年

今年で早48歳。あつという間の時間でした。振り返つてみますと、生まれてから沢山の人の出会い支えられ今日に至つたのだと思います。この場を借りまして、先生をはじめ先輩、友人に感謝いたします。

昨今はあまり良い話題はありませんが、私は2008年はすごく良い年になるだろうと思っております。2008の8、48歳の8、漢字でも八、記号でも横にするとも無限大になります。かなりこじつけですが、今年が未広がり年になります。今年、∞にあやかり自分の向上はもちろんです。私、今度して頂いた事を、今度はお返しできればと思います。

平成19年を振り返って



主な出来事

- 1月 1日 一日市裸参り
- 10日 光プロードバンド(超高速通信網)サービスが町内ほぼ全域でサービス開始
- 2月 1日 合同厄祓、還暦祝
- 17日 「真坂集落営農組合」設立
- 25日 「ダイワン集落営農組合」設立
- 3月 4日 日本ソフトテニス連盟より八郎潟町ソフトテニススポーツ少年団優良表彰
- 10日 「二日市上集落営農組合」設立
- 17日 「平成営農組合」設立
- 4月 1日 八郎潟町地域包括支援センター開設
- 八郎潟町消防団長に三戸留吉さん就任
- 5月 5日 一日市神社祭典において願人踊奉納
- 8日 春の叙勲で小野源一さん旭日双光章受章
- 同日、貝田道三郎さん瑞宝双光章受章
- 6月 7日 北嶋チヨノさん(真坂)100歳を迎える
- 7月 11日 県・県議会へ町、町議会よりアオコ発生被害について要望書提出
- 12日 第21回参議院議員通常選挙公示日
- 14日、16日 八中女子バドミントン同好会が全県大会で3連覇、八中男子、女子ソフト

ねずみどし 子年 2008年

昭和47年生まれ

もう2回



小林 良克さん
浦 沼

八郎瀧町に生を受け、今年で3回目の年男。12歳はランドセル背負った小僧。24歳の時は社会人。今は結婚し、子供が生まれ、父親に。気がつけばあつという間の36歳。

「よい年」につながるのでは。この数年は子育てに奮闘中、何をしても子供中心の生活。こんな自分の姿を前回の子年には想像すらしていませんでした。もう2回子年がくる頃には子供と一緒に酒を飲んでいる。

そんな姿を想像しながら、親として一歩ずつ成長できる年になりたい。

平成8年生まれ

今年の抱負



北嶋 孝祐さん
一日市

今年ほくが、がんばりたいことは、野球の公式戦でゆう勝することです。ほくたちは、去年、新人戦の二回戦に井川と対戦して負けてしまいま

した。ほくも、ファーストで出場したけれど、どうしても追加点が取れなくて、とても悔しい思いをしました。この目標のためにほくたちは、毎日練習をしています。練習がつらくなった時は、目標を思いだしてがんばり、今度こそ、走塁、打撃、守備を自分のベストまでだして勝ちたいと思います。

昭和59年生まれ

納得のいく一年を



石川 祐さん
大 道

思えば今年で社会人として6年目になります。日々の生活で、妥協や我慢は必要ですがそれを言い訳に目標を達成できない事が多い

なと常々感じています。今年、私は子年で年男となります。これを機に、自分の決めた目標、やるべき事に対して妥協せず、とことん挑戦していきたい。成長し、自分自身の理想に少しでも近づくように日々精進していこうと思います。

平成8年生まれ

自分の年になって



武田 望さん
中久保

今年、部活と勉強をがんばりたいです。部活はテニスで、前衛をやっているのでポレ、スマッシュが上手にできるようにがんばりたいです。

勉強では、国語が苦手なので、家庭学習で毎日がんばって、得意になるようにしたいです。今年、生まれてから初めての自分の年でもあるし、小学校生活最後の年でもあるので、思い出が残るような年になりたいです。



12月	11月	10月	9月	8月
10日	2日	2日	6日	29日
秋田朝日放送主催「あきたふるさと手作りCM大賞2007」において本町のCMが最優秀賞受賞	八郎瀧町表彰式 24名受賞	三笠宮寛仁親王殿下瑤子女王殿下八郎瀧中学校でウエイトリフティング競技を観戦 9日、21日 高度浄水処理施設町民説明会 7日間 27日、28日 第47回八郎瀧町文化祭	敬老式 15日、16日 第18回全日本野鯉・鮎釣り大会 20日 秋田わか杉国体・秋田わか杉大会大会旗・炬火リレー本町を通過 29日 秋田わか杉国体 開会式 30日 天皇皇后両陛下本町を通過 30日、10月3日 本町にて、秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技会開催	テニス部が全県大会でともに準優勝 第21回参議院議員通常選挙 投票票日
18日	15日	18日	18日	10日
第8回全国小学生ABCバドミントン大会3、4年生の部において志田千陽さんが全国3位	成人式	第8回全国小学生ABCバドミントン大会3、4年生の部において志田千陽さんが全国3位	18日、20日 一日市盆踊り 23日、24日 町、町議会で高度浄水処理施設 荒井浄水場(福島県郡山市)を視察研修	八郎瀧町野球スポーツ少年団が、第38回秋田県小学校クラブ野球大会において見事全県優勝

秋田朝日放送主催

あきたふるさと手作りCM大賞2007

本町出品のCM 最優秀賞を受賞

11月22日、秋田朝日放送主催による「あきたふるさと手作りCM大賞2007」審査会が秋田テルサで開催され、県内18市町が参加する中、本町の出品したCMが見事最優秀賞を受賞しました。

12月10日には、秋田朝日放送でその審査会の様子が放送されました。

最優秀賞としてトロフィー、副賞として平成19年12月から平成20年11月の1年間に365本のCMが県内（265本）及び東北5県（100本）に放映されます。秋田朝日放送での放映日程については、情報プラザへ毎月掲載していきます。

トロフィーは役場正面玄関に展示しており、CMも繰り返しパソコンにて放映しておりますのでお気軽にご覧ください。

また、今年が第1回目となる東北ふるさとCMフェスティバル2008が2月7日に宮城県仙台市で開催されます。秋田県からは本町の作品を含め、八峰町、横手市の3作品が出品されます。

東北ふるさとCMフェスティバル2008へは、秋田朝日放送より本町から2名が招待されます。フェスティバル2008の様子は2月下旬に東北6県で放送される予定ですので、どうぞお楽しみください。



CM制作の会議風景、撮影風景



◎このたびのCMに出演された皆さん

願人踊

- ・定九郎役 安田真一郎 与一兵衛役 森川大輔
- ・踊り手 島山美喜雄、小野賢治、小柳 聡、小玉剛也、鎌田憲明
- ・歌い手 谷村周之助、石井輝雄、北嶋道郎

ポイ捨て

- ・ゴミ捨て役 伊藤朱鹿、安田由紀子 たばこ捨て役 小林輝和

これまでも（声）

小柳 聡

これからも（声）

遠藤寛果、遠藤睦月

潟とともに（声）

渡部雄行

題字

「人に願いを」「これからも」「これまでも」「潟とともに」 佐藤佳奈

題字

「願人踊5月5日」「八郎潟町」 島山金美



●CMの一場面から●



このたびの企画、制作に携わってくれた八郎潟町手作りCM制作委員会の皆さんから一言

吉田 和紀 (委員長、音声担当)

このCM作品を通して、ともに後世に受け継がれていく八郎潟の水環境保全と願人踊とのコラボレーションで、これから成すべき八郎潟町を表現できたと思います。

小野 賢治 (監督)

仲間の熱意と町を思う気持ちが実を結び、まさかの優勝に感激しまくりながら「これからの願い」をみんなで伝えたいと思います。

来年もまた、みんなが納得する作品を創り出したいと思う。

畠山 金美 (助監督、デザイン)

去年は、一日市盆踊りで初出場準V 2年目の切り札「願人踊」で、頂点をしっかりと目指して今年、わが町の誇りに恥じない作品をつくろうと、皆の意識の集大成です。

安田由紀子 (助監督)

今年は鬼の助監督として昨年同様に参加させていただきました。

町民のこだわり作品が最高評価を頂けて、本当に嬉しいです。次回も、賞そのものの頂点を目指さず、自分たちの「作品の頂点」を目指して頑張りたいと思います。

児玉 亮 (AD)

昨年よりもチームの団結力がアップし、会議がある日は遅くまで討論が続きました。この皆の熱い情熱が作品に生かされ、賞に結びついたものと思われまます。最高のチームです。

安田真一郎 (定九郎役)

『賞よりも自分達が伝えたいものを』というのが制作委員会の合い言葉。一切妥協を許さないスタッフの姿には“使命感”のようなものを感じた。

森川 大輔 (与一兵衛役)

最優秀賞受賞、感動の一言です！八郎潟町全町民の応援のおかげです。ありがとうございました。

伊藤 郁夫 (撮影)

天候には恵まれず演者もスタッフもつらい収録でしたが納得のいくまでカットを繰り返して映像の質とメッセージ性へのこだわりが勝因です。

渡部 雄行 (撮影)

一つ一つのシーンについて妥協を許さず、全力で撮影した結果、3時間テープを2本使い切りました。使われなかったシーンは多いですが、この情熱が最優秀賞へ繋がったと思います。

小林 輝和 (照明、小道具)

スタッフのみんな。最優秀賞ありがとうございました！

まだ2回の参加なのに続けて好成绩なのは、一人ひとりの才能が集まったから。自然と文化と人がある限り、まだまだ大丈夫。目指せ10連覇！

工藤 晃人 (AD)

八郎潟町ならではのメンバーが集まり、その持てる能力を出し惜みなく発揮出来た結果が今回の最優秀賞に結び付いたと思います。もう今から来年が楽しみです(3)/

菊地 文人 (AD)

監督を始めとし、制作スタッフ皆の想い、信念を貫き通した結果が最優秀賞受賞になったのではないのでしょうか。いざ、東北大会へ！

小野 正道 (AD、大・小道具)

撮影は、雨や猛暑にも負けず、楽しい雰囲気でも進みました。潟に沈む夕日の下で踊る願人隊。このラストシーンが思い出深く、このCMで町のアピールにつながればと思います。

小柳 聡 (メイキング撮影)

私が担当した役割はメイキング撮影です。いわば裏方です。

「物言う裏方」として、演技指導やちゃっかり声の部分でも出演させて頂きました。

「これまでも」充実していましたが、またこのメンバー+αで続けていければと思います。「これからも」

北嶋 聖悦 (AD)

最優秀賞受賞おめでとうございました。皆様、本当にお疲れ様でした。いい経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

小野 咲子 (衣装、メイク)

今回CM制作スタッフとして参加させて頂き、人と関わり、何かを生み出す力のすごさ、大変さ、楽しさなど改めて勉強になり本当の感動をありがとうございました。

伊藤 敦朗 (AD)

本年度初めて制作に参加させて頂き、テーマ、町に対する思いを30秒に凝縮するのに繰り返す打合せ、撮影の膨大な時間、皆様本当にご苦労様でした。

小玉 剛也 (AD)

「来てみないか？」と、ちょっとしたひと声から参加することになりましたが、上下関係なく意見を交わして、納得がいくまで撮影する中に、いつの間にか夢中になった自分がいました。

小熊 真美 (AD)

私自身はそれほど協力できませんでしたが、今回は、昨年の教訓を生かしながら制作会議を重ねてきました。一人一人の意見がしっかりCMに反映されていると思います。参加2年目での最優秀賞は、嬉しい限りです。ありがとうございました。

第22回 チャリティ フェスティバル

約1,000人が参加



12月2日、町農村環境改善センターにおいて恒例の第22回チャリティフェスティバルが開催され、関係者も含め約1,000人の皆さんが集まり、盛大に行われました。

今年で22回目を迎え、主催した20団体の皆さんは、踊りや歌などの発表を行い日頃の練習した成果を存分に披露し、会場は盛り上がりました。

発表は、1部、2部で行われ、毎年最後にその年の話題になったこと等をテーマに寸劇が行われており、今回もユーモラスな寸劇で観客の皆さんは笑いの渦につつまれておりました。

チャリティフェスティバルの収益金の一部は、町社会福祉協議会へ寄付されました。

幼稚園遊戯発表会

子どもたちが元氣いっぱい発表



12月1日、八郎湯幼稚園遊戯発表会が八郎湯幼稚園ホールで開催されました。

年少児、年中児、年長児のそれぞれの子どもたちが発表を行い、園児たちはこれまで練習した成果を思う存分発揮しておりました。

園児の晴れ姿を見ようと朝早くから保護者の皆さんが幼稚園に集まり、会場に入りきれないくらい埋めつくされ、一生懸命にがんばる園児たちにあたたい拍手をおくっております。

八郎湯中央児童館

クリスマス会が盛大に開催

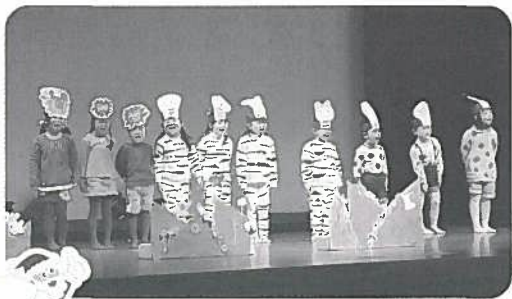


12月8日、八郎湯中央児童館において恒例のクリスマス会が盛大に開催されました。当日クリスマス会には、幼児から小学6年生、保護者、ボランティアの皆さん200人余りが参加しました。

児童館を利用する子どもたちによる発表やジャンケンゲーム、ビンゴゲームなどが行われ、最後に登場したサンタさんから、子どもたちに一足早いクリスマスプレゼントが贈られました。

八郎湯保育園クリスマス発表会

楽しく舞台上でがんばりました



12月15日、町農村環境改善センターにおいて八郎湯保育園クリスマス発表会が盛大に開催されました。

クリスマス発表会では、子どもたちの歌、ダンス、遊戯の元気な発表に、この日を待ちどおしにしていた保護者の皆さんは、わが子の発表を真剣なまなざしで見つめておりました。

最後にサンタさんも登場、子どもたち全員にプレゼントが渡され、子どもたちは楽しい一日を過ごしております。

(財)日本体育協会公認

スポーツ指導者等表彰

本町の後藤重幸さん(嶋ノ内)が受賞



後藤重幸さん



12月8日、赤坂プリンスホテル(東京都千代田区)において平成19年度公認スポーツ指導者

全国研修会の席上、本町の後藤重幸さん(嶋ノ内)が公認スポーツ指導者(水泳)として本県からは唯一の被表彰者となりました。

後藤さんは、県内高校水泳部の指導に精励して多くの優秀選手を輩出するとともに、長く県水泳連盟の主要役員を務め、組織の充実強化・競技レベルの向上・指導員の養成に大きく貢献されました。また、秋田県スポーツ指導者競技会理事・副理事長を歴任して本県におけるスポーツ指導者組織の活性化に努めるとともに、五城目町水泳協会を設立してその育成に尽力されておりです。

後藤さんは、県内でも数少ない水泳の上級指導員資格も取得

されております。

現在も、県スポーツ指導者競技会副理事長、県水泳連盟常務理事(飛込委員会委員長)として活躍されております。

後藤さんは、平成19年3月に男鹿工業高校教頭を退職されましたが、今まで水泳の指導をして一番印象に残っていることは、赴任した高校で水泳部を設立し、全県大会などで優勝したインターハイ、国体などへ出場したことがいちばんの思い出と話しております。

現在も五城目町で毎週水曜日と木曜日に子どもたちへ水泳の指導し、楽しい日々を送っております。

今後とも、水泳界の発展とともに県内の水泳の技術向上に尽力いただくよう健康でますますの活躍を期待しております。

更生保護の功績により

三浦忠子さんが表彰を受けました

11月15日、秋田市文化会館において「第40回秋田県更生保護研修大会」が開催され、この席上で、三浦忠子さん(字大道)に東北地方更生保護女性連盟会長表彰状が授与されました。

更生保護女性会員である三浦さんは、女性としての立場から、地域社会の犯罪・非行防止等に日頃からご尽力されている功績が認められ表彰を受けたものです。

八郎湖に係る湖沼水質

保全対策住民説明会開催

約40名が参加



指定区域は、八郎湖周辺の9市町村(秋田市、男鹿市、潟上市、能代市、三種町、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村)で、面積は89.4km²となります。

指定湖沼の指定で八郎湖は、全国で11番目の指定となりました。

説明会に参加された皆さんからは、資料に基づきさまざまな意見が出されました。指定湖沼となれば、さまざまな農業、生活、工場などからの排水規制が厳しくなりませんが、八郎湖の水質を保全していくためには地域の皆さんの理解が必要となりますのでよろしくご協力をお願いいたします。

12月17日、町農村環境改善センターにおいて八郎湖に係る湖沼水質保全計画(案)説明会が行われ約40名の方が出席されました。

この説明会は、八郎湖が12月11日付けで指定湖沼として告示され、湖沼水質保全計画を策定するため住民からの意見を聴く目的で行われまし

第44回秋田県中学校 秋季総合体育大会

第44回秋田県中学校秋季総合体育大会が県内各地の会場で行われました。各種目の結果は次のとおりです。

バドミントン

(11/10美郷総合体育館リリオス)

- ◎女子団体 優勝 濱野夏実
- ◎女子シングルス・優 勝
- ◎女子ダブルス 濱野夏実
- ・準優勝 志田裕喜子・菊地愛惟組
- ◎男子シングルス・優 勝 村井拓朗
- ・準優勝 甲谷 望

ソフトテニス

(10/20〜21県立中央公園テニスコート)

- ◎男子団体 ベスト8
- ◎男子個人 ベスト8 川村雄太・工藤 柊組
- ・ベスト16 齊藤達也・渡部遥太組
- ◎女子団体 ベスト8
- ◎女子個人 小柳千絵佳・藤井晴香組
- ・ベスト16 相馬実歩・小玉 結組
- ・ベスト16

剣道

(11/10県立武道館)

- ◎男子団体 予選リーグ敗退
- ◎男子個人 予選リーグ敗退
- ◎女子団体
- ◎女子個人

柔道

(11/24〜25県立武道館)

- ◎男子団体 ベスト8
- ◎男子個人 66kg 吉田昂史 2回戦敗退
- ◎女子団体 81kg 相馬洋助 2回戦敗退
- ◎女子個人 1回戦敗退
- ◎女子団体 48kg 小野空見 1回戦敗退
- ◎女子個人 48kg 石川麻美 2回戦敗退

地域福祉の橋渡し役 民生児童委員20名が委嘱されました

平成19年度は全国の民生児童委員の一斉改選の年度であり、12月3日、町農村環境改善センターで委嘱交付式が行われ、12月1日付けで厚生大臣・秋田県知事から20名の方々が委嘱されました。

今回の一斉改選で新しく民生児童委員に委嘱された方は、畠山美喜雄さん(3区・4区)、伊藤幸子さん(14区の一部・15区)、渡部鈴子さん(16区・17区)、佐々木孝彦さん(25区・30区)、小浜富一さん(27区・34区)、加藤和子さん(28区・31区)、浅野美貴子さん(26区の一部・29区)、志田憲昭さん(主任児童委員)の8名です。

民生児童委員は、生活困窮世帯の指導・援助はもとより、地域住民の困りごと相談や児童環境の向上・改善など、福祉活動の第一線にたつて活動を期待されるもので、任期は3年です。

地域の民生児童委員に気軽にご連絡・ご相談ください。
なお、今回の改選により、長年民生児童委員として住民福祉に貢献された佐藤禮雄さん、松田ウタコさん、松田満貴子さん、千田京子さん、加藤道子さん、畠山弘子さん、一関アヤ子さん、安田年子さんの8名の方が退任されました。



1・2区担当
安田 博司さん
字一日市12
☎875-4419



3・4区担当
畠山美喜雄さん
字一日市64
☎875-2341



5・6区担当
三戸 雅人さん
字一日市152-2
☎875-2212



7・8区担当
小柳 和子さん
字一日市215-5
☎875-2728



9・10・33区担当
小玉 景一さん
字大道1-6
☎875-3305



11・12・13区担当
佐藤 修三さん
字一日市113-1
☎875-4954



14区担当
村井 栄正さん
夜叉袋字中羽立38
☎875-3894



14区の一部・15区担当
伊藤 幸子さん
夜叉袋字中嶋田105
☎875-2526



16・17区担当
渡部 鈴子さん
夜叉袋字一向堂23-4
☎875-4584



18・19区担当
吉田日出勝さん
真坂字鳥屋崎184-1
☎875-3739



20・21区担当
水谷 佳治さん
真坂字古屋敷5-1
☎875-2324



22・23・24区担当
北嶋 正昭さん
真坂字石塚14-2
☎875-4633



25・30区担当
佐々木孝彦さん
小池字岡本下台136
☎852-2727



26区担当
伊藤 ゆきさん
川崎字高田378-5
☎875-4806



27・34区担当
小浜 富一さん
字上昼根294
☎875-2515



28・31区担当
加藤 和子さん
字イカリ19-1
☎875-3542



26区の一部・29区担当
浅野美貴子さん
字昼根下116
☎875-4121



31区の一部・32区担当
大島 素子さん
字中嶋107-56
☎875-3169



主任児童委員
志田 憲昭さん
字一日市170
☎875-5349



主任児童委員
相馬 力美さん
字昼根下142-3
☎875-3329

民生児童委員は こんな活動をしています

- 子育ての仲間づくり
- 児童虐待の予防
- 福祉ニーズの調査
- 地域の安全点検
- 関係機関への連絡
- 高齢者世帯への訪問
- 声かけ、安否確認等
- いじめの防止
- 行政サービスの説明
- 介護の相談
- 福祉情報の提供
- 見守り活動

※地域住民から社会福祉に関わる相談に応じ、さまざまな支援を行っています。



新しいごみの分別方法について

平成20年2月から変わります

八郎湖周辺清掃事務組合（男鹿市・五城目町・八郎潟町・井川町・大潟村）のごみ処理施設が平成20年2月からの2ヵ月間試験稼働（本格稼働4月から）いたします。これに伴い構成市町村のごみの分別方法が資源ごみの古紙類を除き統一され、次のとおりとなりますので町民の皆様からのご理解とご協力をお願い致します。

なお、ごみの分別変更内容については、12月広報にも掲載しております。



区分	主なもの	収集日及びごみ袋
燃えるごみ	<ul style="list-style-type: none"> ・台所ごみ類（生ごみ） ・紙くず類（ちり紙、紙おむつ、紙コップなど） ・木くず類 ・プラスチック類（トレイ、発砲スチロール、シャンプー容器など） ・ゴム、ビニール類 ・布、皮類（衣類、バック、靴など） 	<p>《収集日》 月・木と火・金 (週2回の従来どおり)</p> <p>ごみ袋＝従来どおり</p>
燃えないごみ	<ul style="list-style-type: none"> ・せともの類（茶わん、皿、きゅうす、花瓶、鉢など） ・ガラス類（ガラスコップ、ガラスのわれもの、蛍光管、電球、鏡など） ・電池 ・びん類（調味料、薬品、化粧のびんなど） ・金属類（フライパン、やかん、鍋、スプレー缶、薬品缶、塗料缶、一斗缶など） 	<p>《収集日》 毎月第2水曜日 (月1回の従来どおり)</p> <p>ごみ袋＝従来どおり</p>
資源ごみ(古紙類)	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞 ・雑誌 ・段ボール ・牛乳パック <p>※それぞれに分けて束ねる</p>	<p>段ボール 雑誌 新聞</p> <p>《収集日》 毎月第1水曜日 (月1回の従来どおり)</p>
資源ごみ(缶・びん)	<ul style="list-style-type: none"> ・空き缶（飲料缶、缶詰の缶、菓子缶、ミルク缶、のり缶など） ※プラスチック製キャップ＝燃えるごみ 金属製キャップ＝燃えないごみ ・空きびん（飲料びん、栄養ドリンクびん、酒類のびんなど） ※プラスチック製キャップ＝燃えるごみ 金属製キャップ＝燃えないごみ 	<p>《収集日》 毎月第3水曜日 (月1回の従来どおり)</p> <p>ごみ袋＝従来どおり</p> <p>※缶とびんをそれぞれに分けて出してください</p>
資源ごみ(ペットボトル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトル（下記のマークが付いているもの） <p>※ラベル＝燃えるごみ プラスチック製キャップ＝燃えるごみ 金属製キャップ＝燃えないごみ</p>	<p>《収集日》 毎月第4水曜日 (毎月第3水曜日 から第4水曜日に変更)</p> <p>ごみ袋＝従来どおり</p>

- 資源ごみ（金属類）の分別がなくなり、金属類は燃えないごみ・資源ごみ（缶類）への分別になります。
- ごみは収集日当日の午前8時までに集積所に出してください。
- 必ず町指定袋で出してください。また、袋には必ず氏名を書いてください。
- ※平成20年1月中に、新しいごみの分別収集の一覧表を各世帯に配付いたします。

老人医療対象者（75歳以上もしくは 一定の障がいがある方は65歳以上）の方へ

後期高齢者医療保険料のお知らせ

平成20年4月より後期高齢者医療制度が始まります

11月26日に開催された秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会において、保険料率が決まりました。保険料は、広域連合ごとに条例で定めることとなっており、後期高齢者医療に加入する方が、個人ごとに負担していただくことになります。保険料は、制度を支える大事な財源のひとつです。

◎ 対象者

75歳以上の方（注1）で、後期高齢者医療の被保険者になる日の前日（平成20年3月31日または75歳の誕生日の前日）において被用者保険（注2）の被扶養者となっている方

（注1） 65～74歳で一定の障がい認定を受けた方を含みます。
（注2） 政府管掌健康保険や、企業の健康保険、公務員の共済組合等、いわゆる「サラリーマン」の健康保険であり、国民健康保険は該当しません。

※ 昨年の制度改正では、被用者保険の被扶養者の方については、後期高齢者医療制度の被保険者となった日の属する月から2年間、被保険者均等割を5割軽減することとされていますが、今回の措置はこれに加えて行うものです。

保険料の計算方法

後期高齢者医療保険料（年額）は、対象者の所得に応じて負担いただく所得割と、対象者に等しく負担いただく均等割との合計額（100円未満切捨て）になります。どんなに所得が高い方でも、保険料の上限額は50万円です。

所得割の額は、対象者本人の基礎控除後の総所得金額等をもとに計算されます。

【秋田県後期高齢者医療保険料率】

所得割率 (対象者の所得に応じた分)	均等割額 (対象者に等しく負担いただく分)
7.12%	38,426円

※ 平成20年4月から平成22年3月末までの2年間、所得割率・均等割額は原則変わりません。
※ 所得割率・均等割額は、県内すべて均一です。

保険料の軽減措置

所得が低い方に対する軽減措置があります。これは次の基準にしたがい、均等割額を7割・5割・2割の区分で軽減します。

7割軽減 ……基準額(注3) ≤ 基礎控除額 (33万円)

5割軽減 ……基準額 ≤ 基礎控除額 (33万円) + 24.5万円 × 被保険者数
(被保険者である世帯主を除く)

2割軽減 ……基準額 ≤ 基礎控除額 (33万円) + 35万円 × 被保険者数



（注3）基準額……各世帯の被保険者及び世帯主の総所得金額等

※ 国民健康保険税と同様、当分の間、年金収入につき公的年金等控除を受けた方について、高齢者特別控除（総所得金額から15万円を控除）を適用します。

（例）夫婦ふたり暮らし（年金収入のみ、ともに75歳以上で国保に加入していた方）のケース

夫（世帯主）	妻（配偶者）
総所得額 80万円 (年金収入だと200万円)	総所得額 40万円 (年金収入だと160万円)
所得割額 33,464円 (80万円 - 33万円) × 7.12%	所得割額 4,984円 (40万円 - 33万円) × 7.12%

それぞれの所得金額から15万円（高齢者特別控除）を差し引き、二人分を合算すると90万円です。均等割額30,740円を個々の所得割額と合算すると

賦課金額 夫 64,200円 妻 35,700円

※それぞれの年金から天引きされます。

※ 対象者の保険料は、平成20年4月から9月までの6ヵ月間は無料となり、平成20年10月から平成21年3月までの6ヵ月間は、均等割額が9割軽減された額となります。

◎問い合わせ先 八郎潟町役場町民福祉課保健医療班 (☎ 875-5813)
秋田県後期高齢者医療広域連合 (☎ 838-0610)

町・県民税・所得税の申告相談は

2月7日(木)～3月17日(月)

申告は正しく忘れずに!

申告相談日程

月日	曜日	対象区
2月7日	(木)	1区
8日	(金)	2区
9日	(土)	休み
10日	(日)	休み
11日	(月)	休み
12日	(火)	休み
13日	(水)	休み
14日	(木)	3・4区
15日	(金)	5区
16日	(土)	休み
17日	(日)	休み
18日	(月)	6・7区
19日	(火)	8・9区
20日	(水)	10・11区
21日	(木)	12・13区
22日	(金)	14区
23日	(土)	休み
24日	(日)	休み
25日	(月)	14区
26日	(火)	15区
27日	(水)	16・17区
28日	(木)	18区
29日	(金)	19区
3月1日	(土)	休み
2日	(日)	休み
3日	(月)	20・21区
4日	(火)	浦大町
5日	(水)	25・30区
6日	(木)	26区
7日	(金)	26区
8日	(土)	休み
9日	(日)	休み
10日	(月)	27区
11日	(火)	28区
12日	(水)	29区
13日	(木)	31・32区
14日	(金)	33・34区
15日	(土)	休み
16日	(日)	休み
17日	(月)	予備日

平成19年分の町・県民税の申告相談を次のとおり実施します。申告をしなかった場合は、所得証明がもらえなくなるほか、国民健康保険税の軽減措置、福祉医療、福祉年金、児童手当等が受けられないことがありますので、必ず申告を済ませましょう。なお、申告には多くの書類が必要です。申告相談の日程をしっかり把握し、早めの準備を心掛けましょう。

★申告相談機関

平成20年 2月7日(木)
～ 3月17日(月)

★申告会場

八郎潟町役場 3階会議室

★申告が必要な方

平成20年1月1日現在で本町に居住している方で、次に該当する方です。

1. 営業、農業、不動産、一時、雑(年金)などの所得があった方
 2. 給与所得者で次にあげる方
 - (1)勤務先から給与支払報告書が提出されていない方
 - (2)給与所得以外の所得のある方
 - (3)医療費控除、雑損控除などを受ける方
- ※収入がない方でも国民健康保険税等の算定に必要となりますので申告が必要です。
- ※住宅ローン減税を受けている方で、平成19年分所得税から住宅ローン減税を控除しきれない場合、申告することにより、平成20年度の住民税が減額になります。(詳細は、広報八郎潟12月号を参照)

★申告の不要な方

1. 1事業所からの給与所得のみで、勤務先から「給与支払報告書」を町に提出している方
2. 税務署へ確定申告された方

★申告の際に持参するもの

1. 印鑑
2. 所得の計算に必要な書類
 - (ア)給与・年金所得者
源泉徴収票、給与明細書又は事業主の給与支払証明書等
 - (イ)その他の所得者
帳簿書類等(収入金額と必要経費の分かる書類等)
- ・農家の方は、今回よりすべて収支計算により申告が必要で
す。
収入金額・必要経費の分かる書類を持参してください。
3. 各種控除を受ける場合
 - ・生命保険料、地震保険料控除
支払証明書
 - ・医療費、社会保険料の領収書
(国民年金については支払証明書
が必要です。)

※税務署から送付された申告書(大封筒)は必ず持参してください。

問い合わせ先
役場総務課税務班
☎875-5807



税務署からの お知らせ

平成19年分確定申告書の受付期間は次のとおりです。

申告所得税

2月18日(月)～
3月17日(月)

贈与税

2月1日(金)～
3月17日(月)

消費税(個人事業者)

1月4日(金)～
3月31日(月)

○秋田北税務署の確定申告書作成会場は、昨年同様ポータルタワーセリオンに開設します。

○開設期間
2月1日(金)～3月17日(月)

○開設時間
午前9時～4時

※土・日・祝日は休みですが、2月24日と3月22日の日曜日に限り、秋田県労働会館(フオーラムアキタ)で秋田南税務署と共同開設します。

※提出期限や納付期限を過ぎますと、加算税や延滞税がかかることがありますので、申告と納税は期限内にお願いします。

e-Tax(国税電子申告納税システム)で申告と納税等ができます。詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

○問い合わせ先

秋田北税務署
☎845-11161

今、話題の

「メタボリック症候群(内臓脂肪症候群)」と「特定健診」を知ろう!



保健
センター
だより

☎875-2800

メタボリック症候群って何?

「メタボリック症候群」は内臓脂肪が蓄積したタイプの肥満に加えて、「血圧が高め」「中性脂肪が高め」あるいは「HDLコレステロールが低め」「血糖値が高め」等を重複している状態です。

こういう状態になると動脈硬化が進みやすく、糖尿病や心筋梗塞、脳梗塞を起こす可能性が高くなります。

対策

運動習慣をつけよう

生活の合間にこまめに体を動かす!

- *エレベーターやエスカレーターはできるだけ使わないで、階段を利用。
- *例えば、テレビを見ながら、コマーシャルの合間に筋肉トレーニング。筋肉がつくと基礎代謝が増え、脂肪が燃焼しやすくなります。

どうして内臓脂肪が増えてしまうのか



「運動不足」「食べ過ぎ」などの習慣が影響します。ほんの少しの違いが、長くなると大きな差になる!?

40歳男性
165cm
55kg

1日必要なエネルギー2,000Kcalを継続

5年後...

1日2,050Kcal (50Kcal余分摂取すると)

$$50\text{Kcal} \times 365 \text{日} \times 5 \text{年} = 90,000\text{Kcal}$$

$$90,000\text{Kcal} \div 7,000\text{Kcal} = 12.9 \text{kg}$$

(1kgを7,000Kcalに換算する)

45歳男性
165cm, 55kg

45歳男性
165cm, 67.9kg

※50kcalの目安は、
(食事) マヨネーズ(普通) 大さじ半分(7g)
(運動) 普通に25分歩く

厚生労働省「標準的な健診・保健指導プログラム(確定版)より

特定健診

■平成20年度から健診が変わります。

「基本健康診査=基本健診」がなくなり、「特定健康診査=特定健診」が始まります。「特定健康診査」はメタボリック症候群(内臓脂肪症候群)の早期発見を目的とした健診です。

■健診の実施者(実施主体)も変わります。

「基本健康診査」は町が実施していました。4月からはそれぞれが加入している健康保険等の医療保険者(国民健康保険組合=国保、健康保険組合、政府管掌健康保険組合、共済組合等)が「特定健診」を実施することになりました。

※平成20年度の健診から腹囲も計ることになります。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎にご用心!

急なおう吐・下痢をしたときはノロウイルスによる感染性胃腸炎を疑い対処しましょう!

*おう吐・ふん便はきちんと処理し、二重にビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと縛り捨てる。処理の後は必ず、次亜塩素酸ナトリウム(例 キッチンハイター等)で消毒し、流水と石けんでしっかり手を洗いましょう。



普段から

- 手洗い、うがいをする習慣をつけましょう。タオルの共有はしないようにしましょう。
- 食品の加熱は、食品の中心まで火が通るように、中心温度が85℃以上になるようにして、1分以上加熱しましょう。
- まな板やフキンをよく洗って、できるだけ熱湯等で消毒しましょう。

1月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
10日(木)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	町保健センター	午前8時40分～ 11時30分
22日(火)	B C G 接種	平成19年9月生	町保健センター	午後0時30分～ 1時受付
22日(火)	乳児健康診査	平成19年2月・5月・9月生	町保健センター	午後1時～ 1時30分受付
29日(火)	1歳6カ月児健康診査	平成18年4月・5月・6月生	町保健センター	午後1時～ 1時30分受付

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費(平成19年10月分)

(単位:円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎湯町	24,558	35,272	72,105	39,424
医療圏内 (秋田・男鹿・湯上・南秋)	23,939	37,508	79,512	41,635
秋田県	22,228	35,182	67,808	37,167

調査回収率

	配布数	有効回収数	回収率
総数	1,010人	842人	83.4%
男性	427人	356人	83.4%
65～69歳	198人	170人	85.9%
70～74歳	229人	186人	81.2%
女性	583人	486人	83.4%
65～69歳	289人	231人	79.9%
70～74歳	294人	255人	86.7%

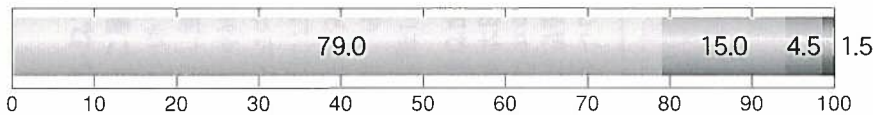
八郎潟町に住む65歳～74歳の方を対象として、平成19年9月1日から15日までの期間、こちらの健康チェック「こころルック」を行いました。
この調査は、住民の心の健康増進の一環として、こころの健康チェックを実施し、住民個人の自己管理に役立てていただくとともに、その結果を今後の健康管理の参考とすることを目的としたもので、地域の保健委員、または郵送による配付で行われた調査です。
この度、調査の集計結果速報値をお知らせします。

こころの健康調査(こころルック) 結果について

ストレス傾向結果

- 正常域 0～20% 健康な人のふつうの状態。
- 注意域 20～40% ややストレスが大きい状態。現代社会では普通。
- 危険域 40～60% 課題をかかえ持続的に苦しんでいる状態。
- 要治療域 60～100% 危険な状態。

全体 (%)

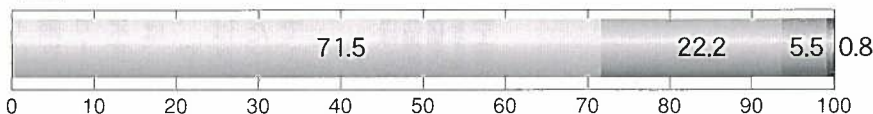


	総数	正常域	注意域	危険域	要治療域
総数	842人	665人 79.0%	126人 15.0%	38人 4.5%	13人 1.5%
男性	356人	292人 82.0%	46人 12.9%	12人 3.4%	6人 1.7%
女性	486人	373人 76.7%	80人 16.5%	26人 5.3%	7人 1.4%
男性年齢別(歳)					
65～69	170人	145人 85.3%	17人 10.0%	4人 2.4%	4人 2.4%
70～74	186人	147人 79.0%	29人 15.6%	8人 4.3%	2人 1.1%
女性年齢別(歳)					
65～69	231人	183人 79.2%	31人 13.4%	16人 6.9%	1人 0.4%
70～74	255人	190人 74.5%	49人 19.2%	10人 3.9%	6人 2.4%

抑うつ傾向結果

- 正常域 0～20% 元気で正常な水準。
- 注意域 20～40% やや元気のなさや気分の暗さが自覚される水準。
- 危険域 40～60% 日常生活がかなりつらいものと感じている水準。
- 要治療域 60～100% 日常生活にかなり支障が生じてくる水準。

全体 (%)



	総数	正常域	注意域	危険域	要治療域
総数	842人	602人 71.5%	187人 22.2%	46人 5.5%	7人 0.8%
男性	356人	256人 71.9%	82人 23.0%	12人 3.4%	6人 1.7%
女性	486人	346人 71.2%	105人 21.6%	34人 7.0%	1人 0.2%
男性年齢別(歳)					
65～69	170人	123人 72.4%	41人 24.1%	3人 1.8%	3人 1.8%
70～74	186人	133人 71.5%	41人 22.0%	9人 4.8%	3人 1.6%
女性年齢別(歳)					
65～69	231人	166人 71.9%	49人 21.2%	16人 6.9%	0人 0.0%
70～74	255人	180人 70.6%	56人 22.0%	18人 7.1%	1人 0.4%

問い合わせ先
八郎潟町地域包括支援センター
☎875-2800

こころの健康チェック 実施結果についての意見

調査監修 秋田大学保健管理センター 所長 苗村 育郎氏

○ストレス傾向について

八郎潟町では、判定結果の「正常域」が8割(過去に実施した1,000人のデータと比較すると10%よい結果)と非常に高い割合となりました。他の「注意域」と「危険域」でも、過去のデータより5～3%少なく、こころの健康という面では、健全な65歳以上の方が多い町という結果でした。

※女性よりも男性が良い結果を示すのは、飲酒者が多いために回答が「心配ない」と答える人が多いと推測されます。

○抑うつ傾向について

「正常域」が7割で、過去データと比較すると2割も多く、お元気な水準にあるようです。「注意域」、「危険域」はそれぞれ20%と5%ほどで、どちらも過去のデータよりも1割ほど低い割合でした。

65歳以上の年代では、男性よりも女性の調査結果でも「危険域」は4%ほど女性が高くなっていました。

○ストレスと抑うつ得点について

ストレスと抑うつ得点は、ほぼ正の相関関係にあると言えます。

ストレスと抑うつ得点で、両方またはいずれかで「要治療域」となったものは、全体で17名おり、すみやかに相談機関を訪れ、心身のチェックをし、必要に応じて治療・休養等の措置をとることが望まれます。



ねんきん 特別便

大切な記録を届けます

社会保険庁では、約5,000万件の未統合記録と基礎年金番号で管理されている記録との名寄せ(氏名、性別及び生年月日の突合せ)等をおこなった後、12月中旬以降から、記録が年金に結びつく可能性がある方、その他の年金受給者、現役加入者の順番で、加入期間及び加入履歴を記載した「ねんきん特別便」を送付していく予定です。

1 住所変更の届出が お済みでない方は…

社会保険庁にお届けいただいている住所が現住所と違っている方には「ねんきん特別便」をお届けできない場合があります。

●住所の訂正(変更)は、ご自身による手続きが必要となりますので、お手数ですが次のいずれかの窓口へ住所変更の手続きをお願いいたします。

- 国民年金に加入している方は、役場 町民福祉課町民生活班窓口へ
- 厚生年金に加入している方やその被扶養配偶者の方は、厚生年金加入者の方のお勤め先の社会保険担当者の方

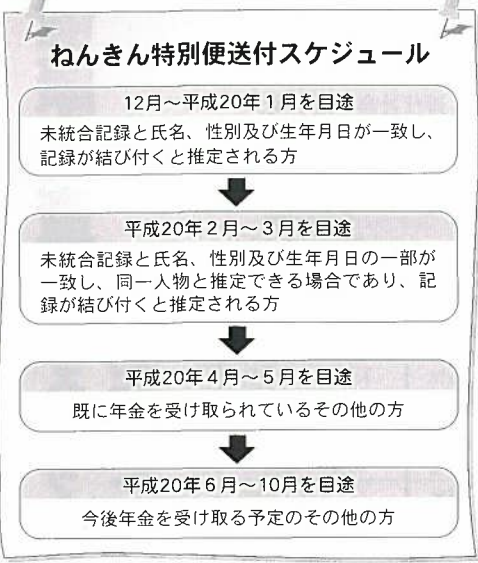
2 結婚等で名字が変わった方は…

名寄せにより結び付く可能性のある記録を探すためにも、お手持ちの古い年金手帳をご確認いただき、氏名変更のお届けがなされていない方は、変更の届出をお急ぎください。ますようお願いいたします。

3 「ねんきん特別便」が届いた方は…

「ねんきん特別便」では、社会保険庁が把握している加入記録をお知らせしています。ご自身の記録にもれがないか十分にご確認いただき、訂正がない場合には同封の「確認はがき」を、訂正がある場合には「年金加入記録照会票」を、必ず提出していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

- 問い合わせ先
- 秋田社会保険事務所 883311670
- 役場町民福祉課町民生活班 87515806



未成年者には買わせない。

自販機でのたばこ購入に専用のICカードが必要になります。

未成年者喫煙防止の取組みの一環として、秋田県内のたばこ自動販売機は、2008年5月までに成人識別たばこ自動販売機に変わります。この自販機でたばこを購入する際には、成人にのみ発行する専用のICカード「taspo(タスポ)」が必要になります。

秋田県内では、2008年5月より使用できるようになります。発行手数料、年会費は無料です。申込書はたばこ販売店頭などで入手できます。



社団法人日本たばこ協会
全国たばこ販売協同組合連合会
秋田たばこ販売協同組合
(http://www.chokai-akita.or.jp/akita-tabacco)
日本自動販売機工業会

入札の結果

11/27

- ◆八郎潟町公共下水道事業枝線管渠築造工事19-102号
- ・夜叉袋字沖谷地～夜叉袋字下昼寝地内
- ・マルト建設(株)
- ・37,642,500円
- ・H19・11・30～H20・3・19

12/11

- ◆八郎潟町公共下水道事業枝線管渠築造工事19-203号
- ・字上沖谷地～川崎字嘉美地内
- ・(有)日進建設
- ・14,910,000円
- ・H19・12・14～H20・3・24

平成19年12月分の資源ごみ還元事業の一覧表については、2月号において12月、1月の2カ月分を掲載します。ご了承ください。

文芸紹介

川柳

- 健康教室女指導士胸高し 寒風に食はず嫌いの 柿たわわ 無一
- 晩年の画布は明るい 色にする
- 生きざまは未完のまま 老いてゆく 梅香
- 日も晴れてみんなの心 結ばれる 寒月
- 幸は夜が明ければ朝が来る
- 治癒の目を夢見て妻の 粥を炊く
- 今日の樂過去の暮しの 返り咲き 草風
- 独り言テレビに意見 多い日 露天風呂肩に一葉
- もみじ散る 大観
- 轆馬連あ砂山で限度知る 夕日待つ窓辺に並ぶ旅の人 秋遊
- こたわった過去の影だけ 今日も生き
- あれもこれもと思うこと だけ老いたるか 迂人

随想録 28

「新年を迎えて」



町長 土橋多喜夫

ご家族ご一同ご清祥にて良い年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、今年はどうなるでしょう。か。「歳月人を待たず」月日の過ぎ去ることの早いには自分ながら驚くほどです。私なりに今年是如何に生きるかでありませぬ。

今年には心に余裕を持って生活することです。自分と他人ということを考えた場合、自分のことばかり考えてはだめです。それは目隠しした馬車馬と同じです。馬はひたすら前に進みますが、それでは周囲が見えません。それと同じで、人間は自分のことだけを考えて進むと、どこまでいっても満足することがなく、欲望の追求にもきりがありません。自分勝手な方角しか見えないくなります。

ところが、ふと自分の周りのことを考え、自分だけのことでなく、その人たちにも何かしてあげようかなという気持ち

をもつと、そこに心の余裕が生まれます。仏教ではそれを「布施」といいます。人に物やお金を施すことだけが布施ではありません。気持ちを人に与えること、これがないと人との関係において余裕が生まれませぬ。世の中は自分だけで生きていくのではないのです。

さて、心の余裕とは、時間的には、ただ今を一生懸命にやっつけていくことで生まれます。そして空間的には、自分のことだけでなく他人のことも考えて生きることではないでしょうか。ボランティアということが定着すると、人のために役立つということは心の余裕であり、その人にとつては生きがいになってきます。これからの時代はそういうことが必要になると思います。

(絵 安田敏雄)

駐在所だより



八郎湯駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550

新年を 家族で誓おう 交通安全

交通安全は 家庭の中から しつけから

明けましておめでとうございます。皆様には、ご家族共々、希望に満ちあふれた新年を迎えられたことと、心からお慶びを申し上げます。

一年の計は元旦にありと言われておりますように、皆様も新たな気持ちで「交通事故防止」の誓いをされたことと思います。交通事故のない安全で安心な生活は、県民すべての願いであります。「交通安全は家庭から」のスローガンのもとに、家族みんなが「交通事故に遭わない。交通事故を起こさない。」ための話し合いと、それぞれの地域における交通安全意識の啓発活動を積極的に展開していただきますよう、お願い申し上げます。

緊急時 頼れるあなたの 110番

110番の正しい利用

◎110番通報の積極的な利用

110番はこれまで、多くの事件・事故の解決や被害者の救護などに貢献しています。事件・事故はもとより、不審者、各種事件情報などについても積極的に110番を利用のうえ、ご協力をお願いします。

◎110番通報の要領

- ・ 何があったのか (交通事故、泥棒、喧嘩など)
- ・ いつあったのか
- ・ 場所はどこか

- ・ 犯人は(人相、服装、人数、車のナンバー、逃げた方向など)
- ・ 事件・事故の状況は
- ・ あなたの住所、氏名、電話番号、事件との関係

◎携帯電話からの110番

局番なしで110を押してください。市外局番をつけるとうつながりません。

◎110番になじまないもの

- ・ 各種相談、案内、行事、事件等の問い合わせ
- ・ 運転免許に関する問い合わせ
- ・ 警察署、交番などへの相談や照会

平成19年 飲酒運転追放等の競争 実施中

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
11月中	0	0	0	0			
11月までの累計	0	1	0	0	1	17	24

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。
その他死亡事故は1件3点で換算しています。

八郎湯町の順位 (11月末)

全 県 (25市町村中) 10月末24位→11月末24位
男鹿・湯上・南秋 (6市町村中) 10月末6位→11月末6位

情報プラザ

地域子育て支援センター “はっぴい” からお知らせ

〈げんきっこ広場〉

1月のげんきっこ広場では、毛糸を使っての製作ができるようにしておきます。

子どもさんを遊ばせながら、指編みでマフラーや毛糸のポンポンを使った飾りなどを作って楽しみましょう。

◎開催日 毎週水曜日、金曜日

◎開催時間 午前9時30分～午後3時30分

◎開催場所 八郎瀧保育園 “はっぴい”

※1月16日(水)は保育園の餅つきに参加できます。

※1月30日(水)は1月生まれのお友達の誕生会をします。

【赤ちゃん広場】

子育てに関するビデオを視聴したり、お母さん同士ごっこばらんにおしゃべりしましょう。

◎日時 1月17日(木)
午前10時～12時

◎場所 町保健センター

■問い合わせ先

八郎瀧保育園
☎875-5172

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

◎相談日時 1月18日(金)
午後2時～5時

◎場所 ハッピーいきいきサロンまめだが～

■予約及び問い合わせ先

八郎瀧町社会福祉協議会
☎875-3871

自衛官採用試験のお知らせ

【自衛官2等陸海空士】

◎応募資格

18歳以上27歳未満の男子

◎募集期限 2月22日(金)

◎試験日

1回目 2月3日(日)
2回目 3月2日(日)

■問い合わせ先

自衛隊秋田募集案内所
☎864-4929

無料調停相談会の開催

◎内容

家庭内の問題(夫婦・親子関係、扶養、相続、遺言)、土地・建物・金銭のもめごと、消費者金融問題、交通事故(補償)等

◎日時 1月18日(金)
午前10時～午後3時

※当日随時受付し、順番に相談に応じます。

◎場所 秋田簡易裁判所

■問い合わせ先

秋田簡易裁判所内秋田調停協会
☎824-3121

自動車事故被害者援護制度

NASVA(ナスバ)自動車事故対策機構では、自動車事故被害者の方への「交通遺児育成資金」の無利子貸付、事故による重度後遺障害者の方への「介護料」の支給を行っております。自損事故・他損事故を問いません。

【交通遺児等貸付制度(無利子貸付)】

○対象者

自動車・バイク事故が原因で死亡されたり重度の後遺障害が残った方の義務教育終了前までの子ども

○申込者

対象者を扶養している保護者(市町村住民税を免除又は均等割のみを納付されているご家庭などに限られます)

○貸付額

一時金 155,000円
中学校卒業まで毎月 20,000円
小・中学校入学支度金 44,000円

○返済期間 20年以内

【重度後遺障害者介護料支給制度】

○対象者

自動車事故により、脳・脊髄又は胸腹部臓器を損傷し、重度の後遺障害により日常生活動作について常時又は随時介護を必要とされる方

○支給額

・常時介護を必要とされる方
月額 58,570円～136,880円
・随時介護を必要とされる方
月額 29,290円～54,000円

■問い合わせ先

独立行政法人自動車事故対策機構秋田支所
☎863-5875

一日・法務局なんでも相談所開設

◎日時 2月3日(日)
午前10時～午後4時

◎場所 トピコ会議室
(秋田駅ステーションデパート3階)

◎内容

不動産の権利に関する登記、表示に関する登記、商業・法人に関する登記、供託、戸籍・国籍、成年後見、人権擁護関係などの問題について、法務局職員が問題解決のためアドバイスします。

※相談は無料、予約は必要ありません。
※秘密は厳守します。

■問い合わせ先

秋田地方方法務局総務課
☎862-6531

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎875-5800

◆総務課

- 総務班 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.lg.jp
- 企画財政班 ☎875-5802
kikakuzaisei@town.hachirogata.lg.jp
- 税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp
- 会計班 ☎875-5804
kaikai@town.hachirogata.lg.jp

◆町民福祉課

- 町民生活班
(窓口サービス担当) ☎875-5805
(消防・交通・環境担当) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.lg.jp
- 福祉介護班 ☎875-5808
fukushikaigo@town.hachirogata.lg.jp
- 保健医療班 ☎875-5813
hokeniryuu@town.hachirogata.lg.jp

◆産業建設課

- 産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp
- 建設班 ☎875-5809
kensetsu@town.hachirogata.lg.jp
- 下水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp

◆水道課

- 上水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

- 学校教育班 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.lg.jp
- 生涯学習班(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.lg.jp
- 国体班(オリンピック) ☎875-5500
kokutai@town.hachirogata.lg.jp

- 幼稚園 ☎875-2734
youchien@town.hachirogata.lg.jp

- 議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.lg.jp

ふるさと散歩

No.240

湖畔の戦国時代

風雲の浦城 ⑥



三浦氏と湊合戦 ②



永盛向城へ清水高

三浦兵庫守盛永は、何事であろうかと名馬烏黒（真ッ黒）にまたがり使者の喜三太を連れて高清水の城へ飛ばした。城では成人したばかりの安藤九郎愛吉が限りなく喜んで迎えてくれた。

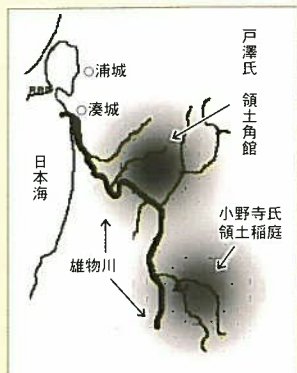
「この度、貴方を迎え入れたのは、外のことでない。そもそも私が初めて思い立った大事なことである。さても我が叔父愛吉が悪い政治を心のままに振る舞い、悪い噂が飛び交っている。」

安藤愛吉が悪政といわれた由縁

雄物川は秋田内陸部の産物の運搬に欠かせない交通の動脈であった。特に土崎湊は仙北三郡の貢物（御物成）の海上運搬積み出し港として重要な拠点であった。兄安藤実季の死亡で、替わって秋田湊で政権をとった安藤愛吉は雄物川内陸部からの積み荷に重い課税をかけたと言。普段は犬猿の中だった内陸の戸澤氏と小野寺氏は、雄物川を利用し資産物を積出す場所に居城していた。新しく港利用の交易に重税を課している安藤愛吉を攻撃する機会を伺っていたようである。

安藤九郎愛吉（二十歳）が、叔父安藤愛季（檜山安藤）を成敗（ほろぼす）の計画

愛吉は、「先年、父安藤太郎実季が落命するとき、遺言のなかに、我が子九郎が二十歳になったら湊を渡し政治をとらせるように、皆に頼んだ。私はすでに二十



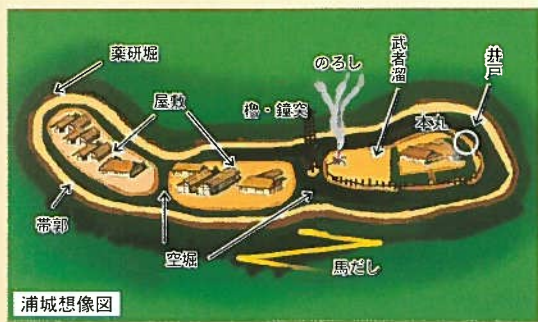
湊合戦当時の雄物川周辺図

歳余りになつたけれど、終に渡すことはなかつた。だから逆心を思い立ち、叔父安藤愛

季を滅ぼしたい。貴方は聞き及びたる大将であるので、頼む。」と助成を願ひ出たのである。

その時、浦城主三浦兵庫守盛永はつくづく承り、これは一大事であると思つた。盛永は「今は安藤愛季（檜山）が政務を執つていて、おそらくは出羽一国の諸將はみな、愛季に背くことはできず、味方は一人もないであろう。この度の企てはいかがと思つたが、そのようなことであれば、盛永命を惜しむことはありません。命のある限りお味方申し上げます。憚りながらこの時代に生きる者として、盛永命を君にささげるならば、先陣をきつて敵を一気に破ります。ご安心下さい。」と頼もしく申し上げたので、愛吉悦びの限りこの上なかつた。と表記している。

重ねて三浦兵庫守盛永「元來戦は古人の言い伝えにもあるように、勢いの多少ではない。しかし、無勢で勝利するには日数も多かるので兵糧尽き果て落城するのは必定である。さて出羽の國の内、かつて、亡き殿安藤実季公の恩を受けた武將は沢山いるはず、窃かに使者を立て助勢を願つた方がよいと思つ。」と付け加えた。



五十日城主安藤守定、泰馬場目城主玄蕃亮泰時、新城城主岩見宗頼、仙北城主戸澤能登守等が主力であった。橋本丹波守が使者として処々の武將を廻つた。三浦兵庫守盛永は「大事の軍を思い立ち油断は大敵の基なり。早々に御支度遊ばざるべし。武具の類は見苦くても動きやす

廻状に曰く

亡父実季逝去の勅、九郎二十歳に及びては湊を渡すべし、と叔父愛季謹みて契約の趣なり。此の儀知らざるものなし。しかるに我二十歳に余るといへどもその儀なし、これに依り身の安否を極めんため、今一戦思い立つもの也。面々の儀は亡父の一族たるに於て偏に頼み存ずる趣なり。不日に軍勢を催し来着こそあるべきものなり。よつて連判状の如し。 天正十二年甲申二月八日 安藤九郎 安倍愛吉 (阿部氏の花押借用)

ければよい。戦いの第一は凡そ生捕分捕りは戦の習いである。軍表の高名は思い思いに心懸け、油断なさるな。」愛吉にとつては頼もしい言葉であった。「こゝ高清水の城は、敵方の安藤愛季の湊城に近く危険である。ひとまず、我が浦城に入り軍評会議を開きましよう。」三浦兵庫守盛永は安藤九郎愛吉と家臣を伴ひ浦城にはいった。

驚いた安藤愛季「檜山安藤」湊城開き臨本城へ引く安藤愛季は家臣の石岡主典・松田・小野寺・加賀太夫等を御前に召され、「九郎愛吉が我を憎み、浦城の三浦兵庫守盛永に伴われて、浦城に入つて専ら軍勢を催促して軍評定と聞く。また、出羽一国所々の大将へ味方するように使者をもつて頼むと聞く。我が兄の実季の恩を受けた者は大方九郎愛吉の味方になるかも知れない。これを何と思つ。」家臣に聞いた。「これは一大事だ。しかし、兵庫守の分際で何ができるか。」と言つたが急がなければならぬと、慌てることしきりであった。檜山攻撃の数日前の事である。

(千田軍記・秋田軍記・戸澤伝記より) 文・浦大町北嶋 雄一

ふれあい

▼新年明けましておめでとございませう。 本年も「広報 八郎 潟」をよろしくお願ひします。 新年を迎えましたので、新たな気持ちでがんばりたいと思ひます。 ▼表紙の写真は、昨年開催された秋田朝日放送主催のあきたふるさと手作りCM大賞2007の最優秀賞受賞後に撮影した写真です。皆さん、今年も「広報 八郎 潟」をよろしくお願ひします。今年も皆さんがよい年でありますように。 〇

* 広報八郎 潟 No.571 * 発行/八郎 潟町役場・編集/総務課 〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎 潟町字大道80 * 018-875-5800 0875-3096 * 印刷/八郎 潟印刷